



# きら煌めく人々たち

「安心・安全な学校生活に貢献したい」

今森 壽 さん (倉岳町棚底・68歳)

平成19年4月に、地域学校安全指導員として県の委嘱を受け、現在、倉岳小学校区内の巡回や警備、通学路の安全点検などを行っている。

県では、子どもたちの安全を地域全体で守るための取り組みの一つとして、平成19年度から防犯の専門家などと同指導員を委嘱。県内の全小学校に1人ずつ配置している。

今森さんは、倉岳町棚底の郵便局に36年間勤務され、「地域のことに詳しく、各種のボランティア活動にも熱心に取り組まれている」などの理由から、同指導員に選ばれた。

約4kmのジョギングを37年も続けている今森さん。「足腰は強い方ですから」と朝夕のそれぞれ約1時間、登下校する小学生に同行しながら毎日、徒歩で巡回。これまでに、横断歩道やカーブミラーの設置、歩道拡幅、大型野犬の捕獲などを県や市に依頼した。

また、子どもたちを見からたら「あいさつ」などの声かけを欠かさない。「事件や事故に遭わないように見守ることも重要ですが、気持ちよく、楽しい学校生活を送ってもらうためには、まずは「あいさつ」が大切ですから」と語る。

地域の皆さんには「危険箇所や不審者を発見したら、すぐに警察や市役所などに連絡してほしい。また、「子どもたちを元気づける声かけをお願いします」と呼びかける。

「最近、地域の各種団体もパトロールなどに取り組みまれておりとても心強い。子どもたちの安心・安全な学校生活に、私も微力ながら貢献していきたい。子どもたちの安全と健やかな成長を願い、今森さんの巡回・警備が今日も続く。

## ハッピーバースデー 1歳になりま〜す



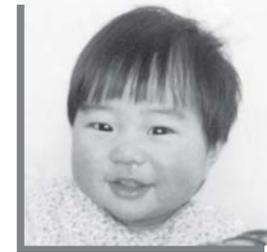
**本島 拓海 くん**  
牛深町  
平成20年2月22日生  
父・清孝さん 母・めぐみさん  
本島家にスター誕生！超マイペースな行動にみんなメロメロ♡



**大迫 隼舵 くん**  
浄南町  
平成20年2月29日生  
父・誠さん 母・ひとみさん  
泣かされてもやっぱりお兄ちゃん大好き。わんぱくなはやたです！



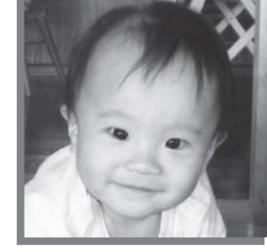
**野口 奈々 ちゃん**  
本渡町本戸馬場  
平成20年2月7日生  
父・太志さん 母・真美さん  
イタズラ大好き♡  
コンセントだって抜いちやうぞ♡



**榎田 心明 ちゃん**  
久玉町  
平成20年2月1日生  
父・昭一さん 母・好江さん  
お姉ちゃん、いつも遊んでくれてありがとう♡



**岡田 来夢 くん**  
五和町御領  
平成20年2月9日生  
父・拓也さん 母・かおりさん  
わが家のいやし系です♡  
7月にお兄ちゃんになります!!



**今福 澄仁 くん**  
有明町下津浦  
平成20年2月23日生  
父・民夫さん 母・美和さん  
琴美姉ちゃん、大好き！  
これからもたくさん遊んでね♡

**3月で満1歳になるお子さんを募集します！**  
●応募期限=2月9日(日)まで(必着)。  
●応募方法=写真裏にお子さんの住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、コメント(30字以内)、保護者名(父・母)を記入し、〒863-8631(住所記載不要)天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は6人まで(応募者多数の場合は抽選)とし、応募写真は返却しません。

平成14年の振興会発足以来、「住民総参加」をスローガンに、青空市やホテルフェスタ、ホテル便(福岡の子どもたちとの交流活動)、菜の花植栽、花いっぱい運動、自主防災、防犯パトロール、子育てサロンの開設など、さまざまなまちづくり活動を行っています。

こうした取り組みを踏まえ、城河原の10年後、20年後の将来を見据えたまちづくりを進めるための将来ビジョンを、このほど策定しました。

策定にあたっては、住民アンケートや住民参加によるワークショップなどを実施し、地域の課題を出し合い、課題解決に向けて取り組むべき事項などについて協議・検討を重ねました。

将来ビジョンでは、地域の



### 「ホテルの里できらめく城河原」を目ざして

城河原地域づくり振興会(松下修二会長)

将来像を「ホテルの里できらめく城河原」と定め、5つの基本方針と、25の目標や32の活動を掲げています。その中で、環境・農業・特産品関連のテーマを重点プロジェクトと位置付け、各種施策を推進していくこととしています。

城河原がより住みよい地域となるよう、住民総参加で取り組んでいきます。



## みんなの声

**ペットとして飼っている鳥は安全ですか？**

先日、新聞に「中国・北京で、鳥を購入した女性が鳥インフルエンザに感染」という記事が掲載されていました。鳥を飼っていますが、安全なのでしょうか？

**【匿名希望】**

国立感染症研究所によると、2003年以降、東南アジアからユーラシア大陸に拡大している高病原性鳥インフルエンザの発生には、野鳥(特にカモなどの渡り鳥)が深く関与している可能性があると考えられる、とのこと。

そのため、鳥インフルエンザの感染を防ぐには、鳥小屋に野鳥が侵入しないようにすることが重要となります。また、家庭などで飼育している鶏や小鳥などには毎日、新鮮な水やえさを与えて観察し、鳥小屋はマスクなどをしてこ

**皆さんの声・お便りを お寄せください**

■ハガキ・封書・FAXで  
〒863-8631(住所記載不要) 天草市役所・秘書課  
FAX 27016

■市長への便り  
本庁や各支所、公民館など約80カ所に備えてある便せんに記載し、専用封筒に入れ、ポストへ投かんしてください。

■電子メールで  
市ホームページの「ご意見箱」コーナーから送信。  
※ご意見などをお寄せいただくときは、必ず住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入してください。

本庁・秘書課広報係  
☎ 1111 内線 1208

まめに清掃することが大切です。清掃作業後は、手洗いやうがいを必ず行ってください。

なお、飼っている鳥などが不自然に死んでいたり、近所で複数の野鳥などが死んでいるのを見つけたときは、素手で触れることを避け、直ちに本庁(別館)・農業振興課農産普及係 ☎ 1111 内線 2584 または牛深支所・産業振興課、その他の支所・産業建設課へご連絡ください。

【本庁(別館)・農業振興課農産普及係】